

歯科材料01 歯科用金属
管理医療機器 歯科鑄造用コバルト・クロム合金 (70788000)

ボナアイMG

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状及び構造

- (1) 形状：円柱状の金属合金。
(2) 構造：本品は溶解して使用するため、構造は特定しない。

2. 成分

成分	分量(%)							
Co	Cr	Mo	Si	Mn	C	Fe	計	
62.5	29.5	5.5	1.4		微量		100%	

3. 物性

タイプ 5、密度 8.2 g/cm³、溶解温度 1295-1345℃
鑄造温度 1450℃、ビッカース硬度 HV 10 365
引張強度 Rm 960 MPa、耐力 Rp 0.2 640 MPa
弾性係数 E 約 220.000 MPa、伸び A5 7.5%

4. 原理

本品は、高温鑄造操作により主として歯科用修復物及び器材(インプラント上部構造を含む。)を作製する。

【使用目的、効能又は効果】

歯科修復物、補綴物又は装置を作製すること。

【操作方法又は使用方法等】

1. ワックスアップ・埋没・焼却

- (1) ワックスアップは、通法による。
(2) 埋没材は、プレヒート950-1050℃の磷酸塩系埋没材を使用する。
(3) 焼却は、埋没材の取扱説明書等に従って焼却する。

2. 溶解鑄造

- (1) 使用する鑄造機の取扱説明書等に従い溶解鑄造する。
(2) セラミック製坩堝を使用。鑄造温度は約1450℃。
(3) 鑄造後はリングを空冷し割り出す。

3. 研磨

通法に従う。

4. ろう着

溶融温度1180℃のコバルトクロム合金系ろうとフラックス、金ろうを使う場合は貴金属用フラックスを用い、通法による。

5. 溶接

通法によりレーザースポット溶接を行う。

【使用上の注意】

1. 使用上の注意

- ・本品の作業設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、作業により発生する蒸気等を吸入しないこと。
- ・本品の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ・本品を再溶解する場合には、サンドブラスター等で埋没材、酸化膜を完全に取り除き、新しい合金を等量以上加えて溶解すること。
- ・歯科用フラックスを添加する場合には、その説明書等に表示してある注意事項を守ること。
- ・口腔内で本品の削合や研磨を行わないこと。
- ・本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- ・他の合金と混溶しないこと。

2. 重要な基本的注意

本品の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた場合には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者 エービーエス株式会社
製造業者 Interdent d.o.o.
国名 スロベニア